



厚生連だより

平成23年9月1日
第45号

かみつが

発行

上都賀厚生農業協同組合連合会
上都賀総合病院
老人保健施設かみつが

編集

上都賀総合病院年報等編集委員会
〒322-8550 鹿沼市下田町1-1033
TEL 0289-64-2161

新病院完成イメージ図



会長挨拶

上都賀厚生農業協同組合連合会
代表理事会長 安生 衛



日ごろ、本会の上都賀総合病院並びに老人保健施設かみつがの事業運営につきまして、特段のご指導ご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

本年三月十一日に発生した、東日本大震災は大津波・原子力発電所の事故など日本経済に重大な影響をもたらす大災害となり、未曾有の災害状況となっております。

さらに、原発事故に伴う農産物への直接の被害、風評被害、自粛ムードの高まりによる消費抑制などもあり、現時点の直接・間接被害の全容は判明しておらず、原発事故の収束動向、電力不足問題の行方、個人消費の動向等、極めて不透明であります。

医療事業を取り巻く環境は厳しい状況に変わりありませんが、平成二十一年度の緊急経済対策の取り組みにおける、地域医療再生基金と医療施設耐震化交付金が、関係各位のご努力の結果、計二四・九億円我々の上都賀厚生連に、栃木県の県西地区住民の医療・保健・福祉事業を整備するための確保を受けて、先日の七月十二日に起工式を行います。引き続き、栃木県の県西地域唯一の公的医療機関として、体制整備を更に推進し、地域の基幹病院・地域の主たる老健施設として事業展開を致しますので、今後とも農協組合員の皆様・地域の皆様並びに関係各機関の、尚一層のご指導ご支援をお願い申し上げます。

新年度を迎えて

上都賀総合病院
病院長 十川 康弘



平成二十三年度は新病院建設の本格着工の年です。これまで準備を重ねてまいりましたが私たちが地域の方々の夢がいよいよ形になります。平成二十四年末には地上七階地下一階の新棟の半分が出来上がり、外来と病棟の一部を移転します。平成二十六年夏には建物部分がすべて出来上がります。建物と並行して放射線治療装置、核医学検査装置、CT、MRIなどの最新の医療検査機器を順次更新いたします。また電子カルテや地域の医療機関との電子的な連携システムなども導入してまいります。

当院はがん地域連携拠点病院、災害拠点病院、へき地医療拠点病院などさまざまな公的役割も担っています。東日本大震災においても災害時医療支援チームDMATを派遣いたしました。新規の病院で地域の方々が安心できる医療保健サービスを継続してまいります。

本年八月より数年間空席になっておりました耳鼻咽喉科の常勤医師が着任いたしました。みなさまとともに地域に密着したより良い病院にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

上都賀総合病院 新病院建設について

上都賀総合病院は、地域の中核病院・公的基幹病院としてJA組合員・地域住民の皆様に安心、安全、透明な医療を継続して提供するため、平成27年3月の全体完成を目指して、現在地において新病院の建設を進めております。工事期間中は、皆様にご不便、ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◇基本計画◇

①施設規模	地上7階、(一部8階、一部地下1階)
②延床面積	25,000 m ² 程度
③病床規模	352床
④個室	98床(個室率27.8%)
⑤看護単位	8病棟

◇建設工期並びに開院予定◇

①Ⅰ期工事工程	H23. 3.14 ~ H25. 1.31	22.5ヶ月(開院H25. 2. 1)
②Ⅱ期工事工程	H25. 2. 1 ~ H26. 7.31	18ヶ月(開院H26. 8. 1)
③解体・外構工事工程	H26. 8. 1 ~ H27. 3.31	8ヶ月
④全体完成	H27. 3.31	

※工事の進捗状況等により予定が変更になる場合があります。



新病院完成イメージ図(外観)



外来待合イメージ図

※イメージ図については今後の工事工程において一部変更が生じる場合があります。

新病院建設工事起工式について

上都賀総合病院新病院建設工事起工式が平成23年7月12日(火)大安吉日、新病院建設予定地(上都賀総合病院敷地内)にて行われました。当日は、佐藤鹿沼市長をはじめとする関係者約80名にご臨席賜り、鍬入れ等を行い工事の無事を祈願致しました。

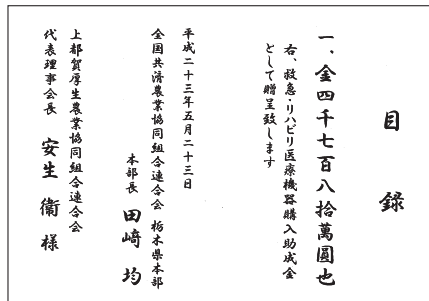


平成23年度共済連助成金について

全国共済農業協同組合連合会より安全・安心な地域社会づくりの一環として、栃木県救急医療体制の充実・強化のための助成金の贈呈を受けました。

助成金内訳

救急・リハビリ医療機器助成金	780万円
地域の安全・安心プロジェクト助成金	4,000万円
合 計	4,780万円



— 基本理念 —
— 地域社会への貢献 —
私たちは、地域住民の総合病院として保健・医療・福祉活動を介して、地域社会の発展に貢献します。

— 基本方針 —

- 一、患者さんの立場を尊重し、倫理・精神面へ配慮します。
- 一、安全な医療を確保し、患者さんに信頼される医療を行います。
- 一、常に、医療の質の向上に努めます。
- 一、患者さんと、より良いパートナーシップを築きます。
- 一、地域の基幹病院として、地域社会や医療機関と連携し、住民の健康増進に努めます。

— 患者さんの権利と責務 —

- 一、安全で適切な医療を公平に受ける権利
- 一、個人の人権が尊重され、プライバシーを保たれる権利
- 一、病気・検査・治療・見直しなどについて、説明を受ける権利
- 一、治療法の選択を尊重される権利
- 一、私たちと一緒に病気を治すことに協力していただくこと
- 一、患者さんの療養環境を守るため、病院の諸規則や社会的ルールを守っていただくこと



院内・敷地内は禁煙となっております。



職場紹介

薬剤部

私たちが薬剤部は、お薬を通して患者さんの健康回復のお手伝いをする事を目指しています。

病院の中での仕事の内容は、薬の調剤(処方せんの内容を確認し薬をとりそろえる)、品質及び在庫管理、特殊な注射薬(高カロリー輸液・抗悪性腫瘍剤)をはじめとする注射薬の調製や市販されていない薬の製剤、さらに薬の様々な情報を収集・保管し、必要時他のスタッフへ情報提供するなどの仕事をしています。

入院中の患者さんに対しては薬の説明だけでなく、薬が適正に使用されているか、副作用がでていないかなどを総合的に判断し、他のスタッフと連携して患者さんの薬物治療に貢献できるよう日々努めています。また、薬剤師独自の調剤や製剤業務にとどまらず、薬剤管理指導、医療安全対策、院内感染対策、緩和ケアチーム、栄養サポートチーム、糖尿病教室など医師、看護師、他の職員との連携を保ちつつ、医療チームの一員としての活動も展開しています。



習の受け入れを行い、将来の薬剤師の育成にも努めています。

一般外来診療表

Table with 3 columns: 診療科目, 受付時間, 備考. Lists various medical departments and their operating hours.

専門外来診療表

Table with 4 columns: 診療内容, 担当診療科, 曜日, 受付時間. Lists specialized medical services and their schedules.

医師・看護師(保健師・助産師・准看護師)奨学生募集

あなたの「学びたい」をサポートします

当院には、医学生・看護学生のみなさんの勉学を支えるための奨学金制度があります。奨学金の返済については、卒後当院にて医師・看護師(貸与対象職種)として貸与期間に応じた期間を勤務していただいた場合、免除となります。

〒322-8550 鹿沼市下田町1-1033

かみつが厚生連 上都賀総合病院

担当: 総務課(2502) TEL0289-64-2161 FAX0289-64-2468 E-mail: soumu@kamituga-hp.or.jp URL: http://www.kamituga-hp.or.jp

お願い

～月に一度は保険証を～

上都賀総合病院では、月に一度の健康保険証及びその他の公費受給者証等のご提示・確認をさせていただき、不必要な経済的負担のないよう努めているところであります。

当院メディカルサポートセンターでは医療ソーシャルワーカー(社会福祉士・精神保健福祉士)が医療・福祉・介護に関するご相談をお受けしています。相談料はかかりませんのでお気軽にご相談下さい。

編集後記

記録的な猛暑の折、組合員の皆様は、お元気で過ごして下さいます。三月十一日の東日本大震災とそれに引き続いた福島原子力発電所爆発・放射能汚染事故は日本だけの問題ではなく、世界的な環境破壊の「フクシマ」事故となっていました。

※診療上の都合により変更になる場合がありますので、必ずご確認の上ご来院下さい。